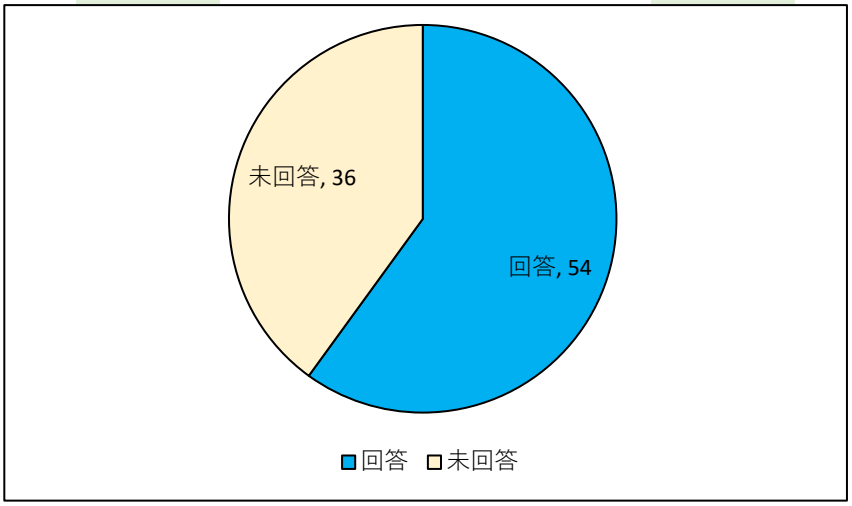
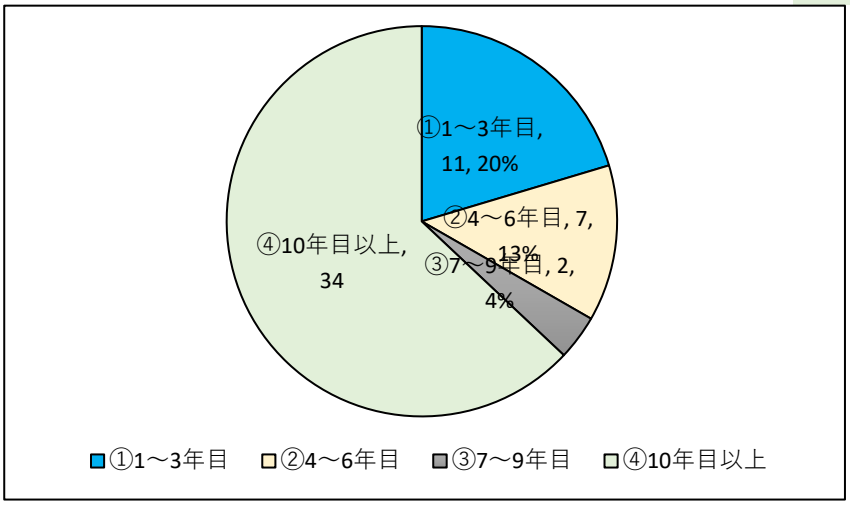
2026 年度　日本手術看護学会九州地区　分会研修

担当　長崎

テーマ	実践に役立つ手術室看護師が学ぶ麻酔管理							
目　的	術期の安全性向上、標準化された麻酔管理知識の習得、急変対応能力の強化、術後疼痛管理の質向上、多職種連携の促進、そして看護師自身の専門性向上にある。 これにより、患者の安全と手術室全体の医療の質を高めることを目指す。							
目　標	本研修の目標は、手術室看護師が麻酔管理に必要な知識・技術を習得し、麻酔導入から覚醒までの安全管理、気道管理、術中の循環・呼吸管理、術後疼痛管理、急変対応、多職種連携を実践レベルで行える能力を身につけることである。 これにより、周術期の患者安全と手術室全体の医療の質向上を図る。							
研修詳細	日　時	2026	年	10	月	10	日	土曜日
	時間	13:00	～	15:00				
	場　所	長崎大学病院　1階　第3講義室						
	研修題名	麻酔管理						
	参加人数	学会員	21	人		非学会員	69	人
研修結果		回答数	54	人		回答率	60.0%	

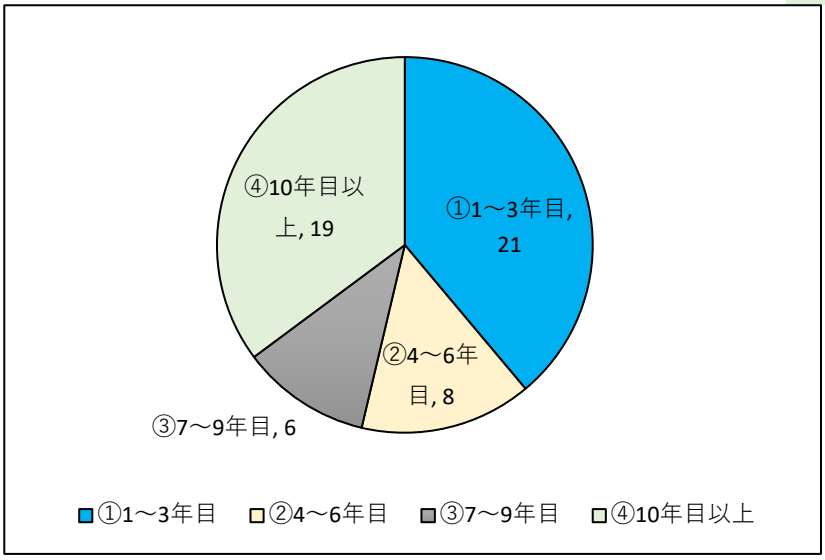


1．看護師経験年数　n=　54

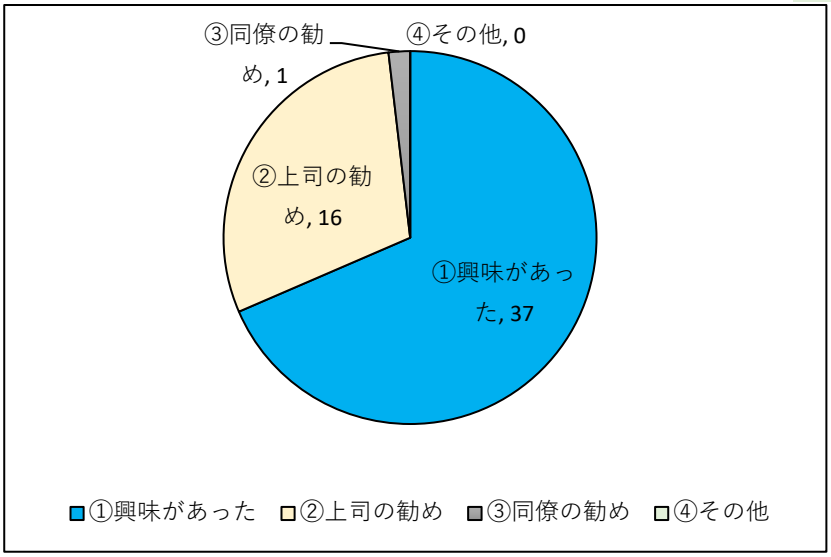


研修結果

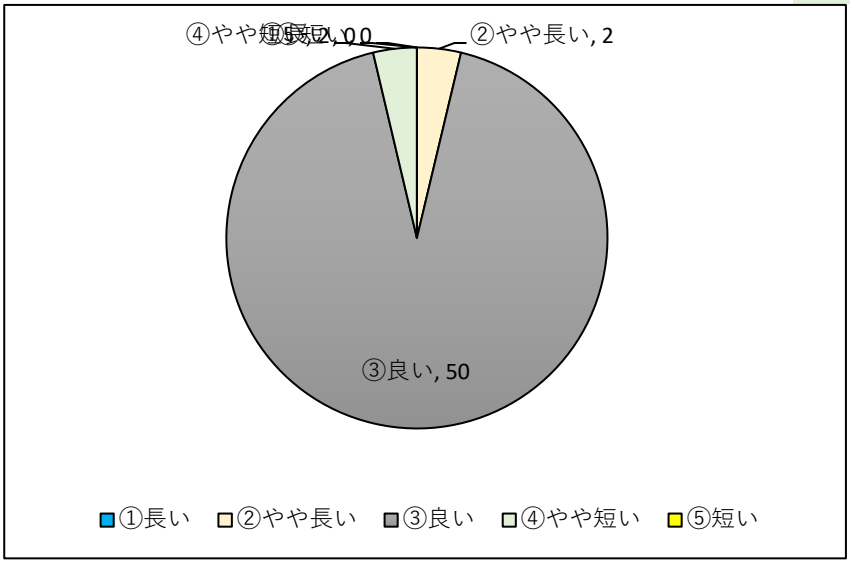
2．手術室経験年数　n=　54



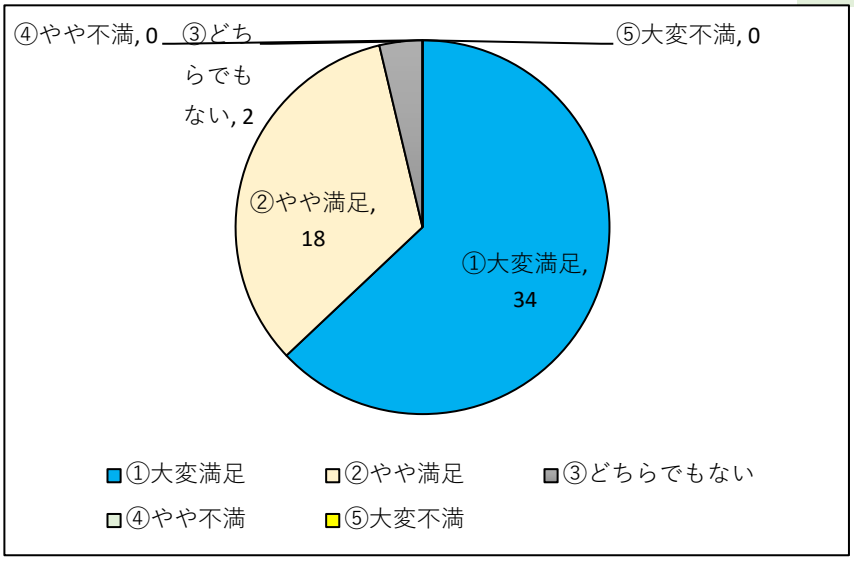
3．研修参加の動機　n=　54



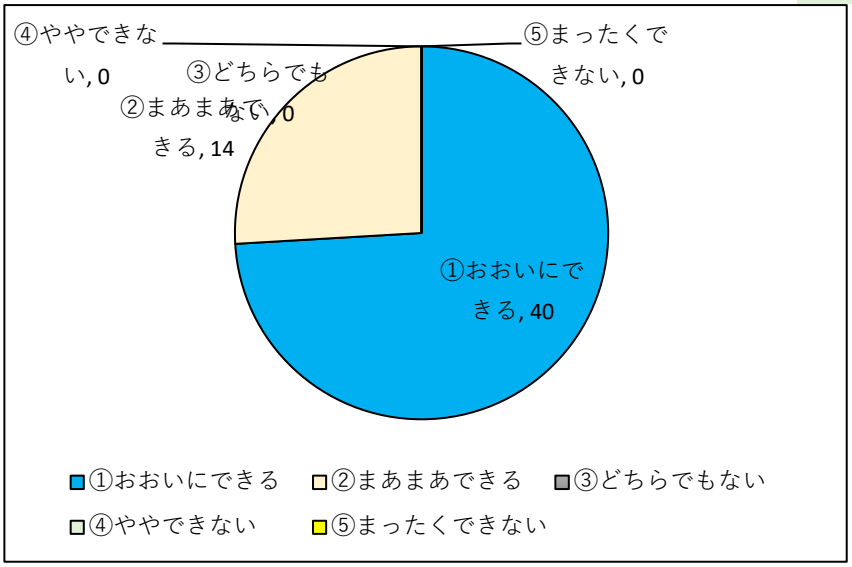
4．研修時間について　n=　54



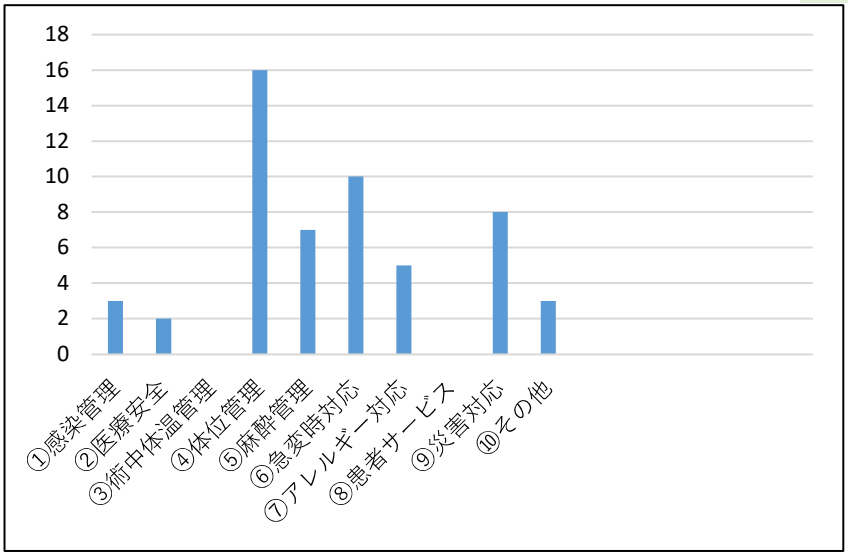
研修結果	5．講義に対する満足度	n= 54



	6．今回の研修は今後の看護実践活動に活用できる	n= 54



	7．今後、希望する研修テーマ	n= 54



研修結果	8．研修に関する意見（フリー記載） ・途中早くてついていけなかった ・とても分かりやすく、これからに活かせる内容でした。午前中開催だったら嬉しかったです。 ・マイク音のボリュームが少し小さかったのと、早口でついていくのに苦労しましたが、深い内容で勉強になりました。ありがとうございました。 ・最近当院では、禁煙指導について看護研究や禁煙指導を麻酔科医と一緒にやっているが、他の施設ではどのような方法をしているのか聞いてみたかったです。 ・"他院での取り組みを知ることで活かせそう！うちの取り組みが正しいのか再検討できる" 希望する研修テーマ　その他記入欄 ・術中の褥瘡予防　除圧具の選択、圧抜き方法 ・輸液管理 ・心理的安全性 ・術前の臍処置の方法、術後＆退院後の臍処置の方法、術中の急変対応、災害対応など